

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
柔道整復科											
骨折整復学（上肢）											
対象	3年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	後藤晃弘			実務 経験	有	職種	柔道整復師（接骨院にて勤務経験あり）				
授業概要											
上肢の骨折を統括します。											
到達目標											
柔道整復師の業務である上肢の骨折の症状や発生机序を理解し、整復法を習得し、固定方法並びに指導管理をすることができる。また、合併症や後遺症など危険性を理解できるようになることが目標である。											
授業方法											
この骨折整復学とは柔道整復師の行う業務範囲の中に含まれ、症状や骨折の仕組みや因子まで細かい部分を学び、実践できる学問である。骨折整復学に関しての基礎知識から固定材料の知識を学び、骨折の視診や触診といった評価から骨をつなぐといった技術を習得する。											
成績評価方法											
試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
教科書（柔道整復理論編・実技編公益社団法人全国柔道整復学校協会 監修一）に準拠する。											
回数	授業計画										
第1回	認定実技審査の実技(第5中手骨頸部骨折・下腿骨骨幹部骨折の固定法)										
第2回	認定実技審査の実技(肋骨骨折の固定法)										
第3回	認定実技審査の実技(上腕骨骨幹部骨折の固定法)										

2024年度 日本工学院八王子専門学校	
柔道整復科	
骨折整復学（上肢）	
第4回	認定実技審査の実技(上腕骨外科頸骨折の整復法)
第5回	脊椎の骨折(環椎・軸椎の骨折)
第6回	脊椎の骨折(頸椎・胸椎の骨折)
第7回	脊椎の骨折(腰椎の骨折)
第8回	1回～7回までの振り返り
第9回	肋骨骨折
第10回	上肢の骨折(鎖骨骨折・肩甲骨骨折・上腕骨骨頭・解剖頸・外科頸骨折)
第11回	上肢の骨折(上腕骨骨幹部・顆上骨折)
第12回	上肢の骨折(上腕骨外顆・内側上顆、モンテギア骨折)
第13回	上肢の骨折(前腕骨近位端・骨幹部骨折)
第14回	上肢の骨折(橈骨遠位端部骨折)
第15回	9回～14回までの振り返り